

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/	/	~	/
経過(病日等)	治療当日	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	治療後5日目	治療後6日目	治療後7日目	治療後8日目～治療後13日目	
達成目標	◇副作用のコントロールができています							→	【退院基準】 ◇骨髄抑制が許容範囲内である ◇経口摂取ができる	
注射	抗がん剤治療の点滴があります 9時30分にステロイド注射(静注)を投与します 10時にリツキサンを投与します 13時頃にアロキシアアロカリス(制吐剤)を投与します ドキシソルピシンを5分間で投与します オンコピンを5分間で投与します エンドキサンを2時間投与します 15分間生食を投与し終了です									
内服	治療の当日～治療後4日目までプレドニンを()錠内服します アレルギー予防の薬を9時30分に看護師が持ってきます カロナール()錠 ボララミン()錠					→				
検査	必要時採血を行います									
活動・安静度	履物はスリッパではなく靴を使用しましょう。 ナースコール、ベッド柵を設置します。	点滴をしているので気を付けて動いてください。			治療により筋力・体力が低下してきます。転倒予防のためリハビリがはじまります。 吐き気・発熱等の症状がある場合、転倒のリスクが高くなるため気を付けて動いてください。					
食事	常食(制限はありません) できるだけ水分摂取を心がけて下さい。 食事の内容を変更することもできます。その際は看護師へご相談ください。									
清潔	毎日シャワー浴または清拭を行い、下着は毎日交換してください。手洗いも忘れずに行いましょう									
処置	血糖測定を朝・夕食前に1日2回行います									
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	担当医が治療開始前に点滴ルートをとります。 薬剤師より副作用の説明があります。 点滴投与中はルートの異常がないか看護師が確認します。 リツキサン投与時はアレルギー反応が出やすいため 血圧測定や心電図などのモニターを装着します。 ★ 以下のような症状が出たときはすぐにお知らせください。 (息苦しさ、かゆみ、ほてり、寒気) ※点滴の刺入部位の赤み・痛み・腫れに気付いたらお知らせください。 ※以下のような症状がでたときはすぐにお知らせください。 (吐気、嘔吐、倦怠感、手足のしびれ、便秘) また、この他に気になる症状がありましたら、お知らせください。					看護師より退院後の生活や外来での治療についての説明があります。 薬剤師より退院処方についての説明があります。				